

## FDG-PET/CT 検査ご依頼の先生へ

### FDG-PET/CT 検査の保険適用について

保険適用疾患算定基準では以下のとおりです。

FDG を用いた PET/CT 検査は、てんかんの診断、悪性腫瘍（早期胃癌を除く）の病期診断及び転移・再発の診断、虚血性心疾患の診断、心サルコイドーシスの診断、血管炎の診断を目的とし、下記の表に定める要件を満たす場合に適用となります。表中の「画像診断」からは、コンピューター断層撮影に係るものを除きます。

|                              |  |
|------------------------------|--|
| 悪性腫瘍<br>(早期胃癌を除き、悪性リンパ腫を含む。) | 他の検査又は画像診断により病期診断又は転移若しくは再発の診断が確定できない場合  |
| 心疾患                          | 虚血性心疾患による心不全患者における心筋組織のバイアビリティ診断(他の検査で判断のつかない場合に限る。)、心サルコイドーシスの診断(心臓以外で類上皮細胞肉芽腫が陽性でサルコイドーシスと診断され、かつ心臓病変を疑う心電図又は心エコー所見を認める場合に限る。)又は心サルコイドーシスにおける炎症部位の診断が必要とされる場合 (PET のみ算定) |
| てんかん                         | 難治性部分てんかんで外科切除が必要とされる場合  |
| 血管炎                          | 高安動脈炎等の大型血管炎において、他の検査で病変の局在又は活動性の判断のつかない場合   |

### 悪性腫瘍における保険適用をわかりやすくしてみました

1. 病理で悪性腫瘍の確定診断が得られている場合の病期診断
2. 悪性腫瘍の可能性が高いが、病理診断による確定診断が得られなかった場合
3. 悪性腫瘍のフォロー中に CT、MRI、超音波などの画像診断や腫瘍マーカーで、臨床的に強く再発、転移等が疑われる場合
4. 悪性リンパ腫の治療効果判定

人間ドックや全身スクリーニング、再発徴候の無い悪性腫瘍フォローアップ、治療効果判定（悪性リンパ腫を除く）は**保険適用外**となります。検査を受けられる場合は自由診療となり、約 10 万円の自費負担となります。

予約・問い合わせ先

山形大学医学部附属病院 PET センター

TEL・FAX 023-628-5586